

受講番号 \_\_\_\_\_

受講者名 \_\_\_\_\_

事前課題①

「井上一郎さんの評価書（見立て）」

※問1,問2に記入し**2部**ご用意ください。

## 井上一郎さんの評価書（見立て）

あなたがサービス管理責任者ならば、井上一郎さんの置かれている状態は、どんな時期・状態だろうと判断しますか？  
時期や状態を意識して考えましょう。

### 利用者の暮らしの現状（本人がどのように考えているか）

#### ステップ1 障がいや病気によってできなくなったことで打ちひしがれている時期

私の人生はもうだめだ、こんなものだとかきらめている時期。この状態が何年も続いている場合もある。

#### ステップ2 自分の新たな可能性を感じ始めている時期

変化が可能と思いはじめている（障がいや病気が原因でできないのではないかと疑問を抱き始めている）。障がいや病気だからできないのか？と自分に疑問を思いはじめているとも考えられる。「できるかな？」と感じ始めているかもしれない。

#### ステップ3 障がいや病気だからできないという考えを変え、新たな自分自身の可能性を試そうとしている時期

変化しようと、実際に何かを試してみる、変化のきっかけとなる人と出会う、何か人にしてあげられるのではないかと考えている。

#### ステップ4 変化を起こすために行動に移す時期

振り返ると自分が障がいや病気を持ったことで今の生活や作業ができていると感じられることもある。毎日支援を受けたり、障がいから生じる不便さを感じていても、それは人生の一部であり、私は自分のことを障がい者であるとは考えなくなっている。

問1. 上記を読んで、あなたは井上一郎さんがステップ1～4のどのような**時期**にいると考えますか？

問2. なぜ 1. のように考えましたか？。その理由（根拠）はなんですか？